

神撫臺



【創立100周年事業推進協議会 企画調整委員会より】

さる1月7日に「兵庫県立長田高等学校創立100周年事業推進協議会」が結成され、創立100周年記念事業に向けての準備が本格的にスタートしました！ 企画調整委員会は、文字通り100周年にかかわる各事業の企画・調整にあたります。記念事業への第一歩として、同窓生の皆様に100周年記念事業のテーマを提案したいと思います。＜企画調整委員長 石井 孝一（高26）＞

『100周年記念事業テーマ（案）』

Ad astra NAGATA100

「躍動する人間力 “智徳体” の創造」

—— 神撫教育が伝え続けるもの ——

「コンセプト」

母校創立100周年という節目に、創立時に近藤英也校長の示された教育理念を再認識するとともに、これまでの歴史の中で築き上げてきた母校の実績と評価を総括する。また、その理念である「智徳体の調和的発達」「職業的方向の自覚」「生活の指導原理の把握」の実現を目指した教育は、時代の変遷とともにその具体的な事象には大きな変化はあるものの、その本質においては不変であることを明らかにする。「Ad astra」は、神戸三中時代に卒業生に贈られていた記念メダルに表記されていたラテン文字で「星に到らん」という意味であり、ラテン語の「ad astra per aspera」（困難を克服して栄光を獲得する）に由来する。長田高校の校歌にも織り込まれているもので関係者には琴線に触れるフレーズとなっている。このメダルは現在でもその複製版が長田高校卒業時に配布されており、同窓意識を高めるものである。「NAGATA100」は創立100周年を迎えた母校を示している。「星に到らむのぞみもて」の思いは、これまでの100年そして未来永劫、そのような思いを在校生、卒業生に持ち続けてもらいたいという願いを表している。

そして神撫教育が本質的に変わらないもので、今も近藤校長が目指した個性主義、自由主義教育は現にキャンパスに息吹いており「個性・自由」を尊重する一方で、その個性や自由は決して他との調和なくして存在し得ないもので「自律」する力を合わせ持つものである。そしてこのような校風の下で共に育まれる人格は、在校生、卒業生を問わず、固い絆で結ばれながら、国内外を問わず活躍する人材へとつながる。

このような思いを込めて「躍動する人間力 “智徳体” の創造」、副題として「神撫教育が伝え続けるもの」をテーマとする。

＜ワークショップ開催！＞

来る8月26日（土）15時～ 兵庫県民会館902号室にて、「100周年記念事業についての同窓生によるワークショップ」を開催します。創立100周年記念事業について、テーマ・コンセプト、事業内容を中心に同窓生の皆さんの意見・アイデアを出し合ひましょう。参加可能な方はぜひご参集ください。参加できない方は、神撫会事務所(nagata-shinbukai@theia.ocn.ne.jp)、100周年協議会(nagata-100anniv@tiara.ocn.ne.jp) いずれかに、ご意見・アイデアをメールにてお寄せ下さい。

2012 (平成24)	高20回生	東北震災復興協力イベント 80周年ビデオ DVD 化
2013 (平成25)	高21回生	現在の長田高校近辺の動画・校舎文化祭の写真・高21回の アルバム上映 校章柄瓦せんべいの配布
2014 (平成26)	高22回生	長谷川均さん (高22) のジャズピアノ演奏 音楽部の合唱
2015 (平成27)	高23回生	合唱団 Volare の演奏・応援団復活 福祉車両展示・酒類販売
2016 (平成28)	高24・34 ・44回生	甲子園出場選手報告会・甲子園選抜出場記念ボール・旗の 展示・現役部活ポスター展示 大塚京子さん (高34) ソプラノミニステージ バザー・たこやき屋台
2017 (平成29)	高25・35・45回生	

二〇一三 (平成25) 年を担当した高21回生は、前年の総会に大勢参加して、当日の運営を手伝いながらオリジナルのアイデアをいろいろ練って準備してくださいました。総会・懇親会の四カ月前の文化祭に参加して、現役生の様子を写真撮影をするなど計画的に取材を進め、当日は、現在の長田高校近辺の動画・校舎や文化祭の写真だけでなく、ご自分たちの高21回生のアルバムも会場で上映されました。また、前年導入された、参加者全員が着席して、総会の議事や懇親会の食事を落

二〇一二 (平成24) 年を担当した高20回生は、初めての試みでもあったため、試行錯誤の中、精力的に取り組んでくれました。学校からプロジェクターや、高20回生の個人持ちのパソコンを持ち込み、金屏風前で報告を行ったり、あいさつをする方々の様子をスクリーン上にリアルタイムで中継するなど、画期的な手法を試みました。

また、東北震災の傷が癒えないそのころに、東北の物産を販売し、ボランティアに参加した時の写真や動画を展示・上映してくれました。

当時は創立90年を数年過ぎた頃でしたが、創立80周年記念の時に制作されたビデオが、すでにメディアがアナログ・ビデオからデジタルDVDに移りつつあることから、DVD化する試みも行ってくれました。80周年記念ビデオの制作にかかった関係各所に許可を取ってデジタル化したDVDは、その二〇一二年の総会で枚数限定で販売され、売り上げは同窓会会計に寄付されました。その後、現役生に第三神戸中学校・長田高等学校の歴史を示す行事の際には、DVD化していただいていたおかげで簡便に上映することができてとても助かりました。



ち着いて楽しむという方式は、この年も継承され、以降定着しています。

二〇一四 (平成26) 年を担当した高22回生は、準備万端、長谷川均さん (高22回) のジャズピアノ演奏や現役の音楽部の生徒たちによる合唱など、格調高いイベントが用意されていたのですが、母校新任校長の挨拶や、新同窓会会長の挨拶など、例年になく次第が重なったために時間が圧迫され、時間配分が狂ったことは申し訳ないことでした。

あたらしい「かたち」を総会に。 ~2012・13・14・15・16年はこんな総会でした~



5年前から神撫会総会・懇親会が変わってきていることをご存知ですか？

二〇一二 (平成24) 年の高20回生からすでに5回、総会・懇親会のうち、懇親会の部分の運営を各回生が中心になって担って下さっています。それぞれの回生がアイデアを凝らしたイベントを企画し、参加者を楽しませてくれました。

昨年の総会では、選抜大会に出場した野球部員が登壇し、大会出場の報告と応援に対するお礼を、神撫会会員の先輩方に申し述べ、大いに盛り上がりました。若い回生の方々の参加も年々増えてきています。今年はぜひ神撫会総会・懇親会に来てみてください。

回生主体の運営へ

従来、神撫会の総会・懇親会は、母校勤務の校内理事が中心になって運営をしていましたが、低金利時代が続く利子収入がほとんどなくなると、参加費を値上げする必要があるのを機に、運営方法にも大幅な変更が加えられました。リード文で紹介したように、総会・懇親会のうち、懇親会の部分の運営の主体が、回生の持ち回りになったのです。

二〇一二 (平成24) 年の高20回生からすでに5





二〇一五（平成27）年を担当した高23回生も、前年の総会・懇親会に参加して、新たなオリジナルのイベントを準備していただきました。母校音楽部のOB・OGを中心とした合唱団Volare（ボラーレ）による合唱や、応援団OBによる応援団復活など、新企画で盛り上がりました。応援団が使った太鼓は、剣道部に移譲されていたものを修理するなど、準備をお手伝いする側も大わらわでしたが、迫力ある演技の一助になって安堵しました。

また、参加者が驚いたのは、会場がANAクラ

ウンブラザホテル神戸（旧 新神戸オリエンタルホテル）の10階であるにもかかわらず、車が一台持ち込まれていたことでした。座席が90度回転することで、体が不自由な方でも楽に乗降できる福祉車両のデモンストレーションで、高23回生に開発・販売に携わっている方がいて、同窓の皆さんに、体験してもらおうということで持ち込まれたとのことでした。他にも酒類販売など目新しいブラスも、目を引きました。

昨年の総会

昨年、二〇一六（平成28）年は、一つの回生ではなく、高24回生を中心に、高34回生・44回生が協力するという、さらに新しい形態が試みられました。

目玉は、第88回選抜高校野球大会に出場した選手達（高69・70回）と永井監督（高42回）が総会・懇親会に集った先輩諸氏に直接、甲子園出場の報告と応援に対するお礼を述べるという場が設けられたことでした。会場には、深緑の萌葱色（もえぎいろ）の出場記念旗や黄金色に輝く直径20センチはあるうかという記念ボール、そして現在の野球部の紹介ポスターが展示されていました。野球部の活躍をまとめたビデオも上映され大いに盛り上がりしました。このビデオは、創立90周年の記念式典でも講演してくださった、フリーアナウンサーの子守康範さん（高32回）が作成したものでした。子守さんは、昨年野球部が選抜大会に出場した折は、パーソナリティーを務めているMBSラジオ番組「朝からてんこもり」で、公共の電波で長田高校愛を熱く語っていた人物でもありました。そして、野球部以外の体育系、文化系の現役生（高69・70・71回）の手になる部活動の紹介ポスターも、ずらりと掲示されていて、壮観でした。



現役部活ポスター展示は、ダンス部・サッカー部・体操部・卓球部・剣道部・男子ソフトテニス部・女子ソフトテニス部・水泳部・陸上競技部・女子バレーボール部・男子バレーボール部・女子バドミントン部・男子バドミントン部・女子バスケットボール部・男子バスケットボール部・体操部・山岳部・物理化学部・数学部・生物部・茶華道部・文芸部・演劇部・放送部・音楽部・美術部などでした。総会・懇親会に参加されたOB・OGの中には、自分の部活の後輩のポスターだけでなく、ご自分たちのころにはなかった新しい部活のポス

ターを熱心に眺めている方もいらっしゃいました。このコーナーではさらに、総会・懇親会に参加したOB・OGから現役生へのメッセージをポストイットに書いて、それぞれの部活のポスターに貼り付けていただくよう呼びかけていました。後日、ポストイットのメッセージごとポスターを校内で掲示した際、現役生たちは熱心に先輩方からのメッセージを読んでいました。アナログな形でしたが、双方向コミュニケーションが成立していました。この現役生からのポスター、先輩方からのポストイットのメッセージのやりとりは、これからも継続していこうと考えられています。

さて、昨年の懇親会の企画イベントは、冒頭で紹介した「たこ焼きの屋台」以外にも、家庭の一品（以上）を持ち寄り、一品を買って帰る「一人一品チャリティバザー」が呼びかけられました。以下の方々からはバザーへの物品協賛もあったそうです。三笠高嗣氏（高20回・三笠屋）、山中勤氏（高36回・柳伍魚庵）、吉田直斗氏（高44回・吉田ピーナツ食品）、藤田（永藤）咲子氏（高44回・自由が丘 BLOOMS）。他にも当日は様々な品が持ち寄られ、このバザーの売上金は、神撫会100周年事業に寄付されました。

例年行われている100周年記念グッズ販売も好調で、新デザインのスポーツタオルや校歌のCDなどもたくさん購入していただきました。

今年が高25回生を中心に、高35回生・45回生が運営します。9月9日（土）には是非、総会・懇親会に参加して、同級生はもちろん、先輩諸氏や若い後輩と交流を深め、3年後に迫ってきた100周年を一緒に盛り上げていきましょう。

【掲載写真は二〇一六年度分（6頁の上の写真のみ二〇一五年度）】



表紙の作者・松成奈美氏

プロフィール (高63回)

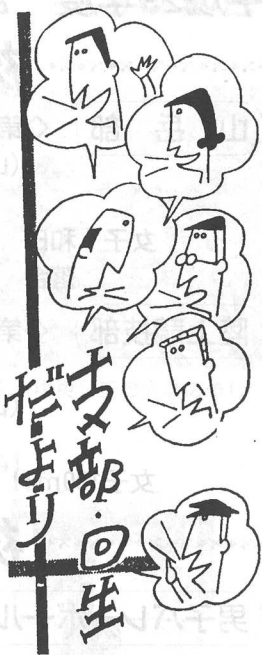
「昨年度、長田高校で講師を務める機会があり、その時の感情をテーマにしています。私が在籍していた長田高校と現在の長田高校は異なるはずですが、重なる部分もたくさんありました。今、感じている部分を青・黄色で、在籍時の思い出を赤色で、それらを混ぜ合わせて表現しました。また、様々な時間軸が交差する様子を*周回走の電子掲示板により表現しました。」

*周回走の電子掲示板……体育において男子24km、女子20kmの持久走を実施する際、記録を一目で確認できる大きな電子掲示板のこと。

第2回 長田高校を語る日 ～ 拝啓 在校生のキミへ ～

平成28年度の終わり、3月21日（火）、母校では「第2回 長田高校を語る日」が開催されました。本校教諭である校内理事を中心に準備され、当日は公立高校教員として活躍された飯田賢良さん（高22）、フリーアナウンサー子守康範さん（高32）をお招きし、平成26年度同様、80周年記念ビデオ「来たれ友」の鑑賞、有名人紹介、座談会の三部構成で行われました。





温故知新

☆中18回生 本誌が届いている級友44名。ここ迄生きたらもう少し『100周年を祝いたい』と例会続く。残念乍ら今年度は1回限り『2/9会』2月19日サンマルク新神戸店で、柴田・島・庄野・信澤・樋口夫人・会友10名で開催。話は北朝鮮の核・ミサイル開発にも及ぶ。改めて持参の卒業アルバムを開く。国民総動員令発令の日に入学式。講堂正面は御真影を中心に左右に四聖像並ぶ。教育勅語・校歌「大御業にぞ尽すべき」・開門章「知徳体」。中庭に集合、「大日本國土之府（碑文大和心にもゆるまで）。銃器庫前で配属将校・教官と38歩兵銃にご対面。時節柄、一般教科に加え、体力強化、全員参加の登山・水練・マラソン。報国団（部活）には銃剣道・射撃・鳩・園芸・工作隊も。完全武装の教練・廠官・査閲・実弾射撃・連合演習・防空監視哨勤務など、厳しい生徒生活ながら、1人の落伍者も出ず、連帯・責任感の強い18回生育つ。進学したS18年11月学徒勤労動員、翌年には学

徒出陣。私も久留米陸軍予備士官学校で終戦。混乱の世を越え日本再建の一翼を担う。叩き込まれた『知徳体』教育のお陰で、経済大国日本構築に寄与できたと感謝・感激!!今後の日本発展は(1)グローバル化(2)研究開発(3)自国は自身で護る。かかる人材が母校から多数輩出すること期待すること切なり。
◎喪中挨拶 川端政男兄昨1月7日逝去の報。残念。ご冥福を祈る。

(島 一雄)

全校マラソン大会の思い出

☆中19回生 昭和16年の風香る5月、全校マラソン大会が実施されました。1、2年生は学校周辺のコース、3、4、5年生は神有電車鈴蘭台駅前から学校までの約10キロのコースを走りました。私は当時5年生でしたので約4時間走りました。途中先生が2、3人ずつ、コースの途中の交差点で旗を持たれて交通事故故がない様に指導されておられました。そして学校近くになると、疲れて歩きながら、ようやく学校にたどり着きました。

今年も秋10月に、米寿を祝う例会懇親会を開催しますので、多数ご参加くださいますようお願いします。

(黒川 行信)

10月24日に会おう

☆中24回・高2回生 昨年も10月24日、二十四撫会例会(同窓会)を開きました。戦災で転校を余儀なくされた諸兄も集まってくれました。当日の出席者は岡田昌直、横恒一、加藤豊、神吉一誠、小林市郎、近藤安輝、直原利夫、杉江雅彦、浜口節夫、浜田裕幸、前川正三、村上正弘、(50音順、敬称略)の12名。先立っていった諸兄に献花献盃して開会、歓談のひとつときを楽しみました。

戦後の学制改革で三中から長田高校に移行、高校2回生として昭和25年、戦災の跡も生々しいなかでの卒業でした。少年時代、戦前戦後を生きた抜いた同窓は強い心の絆で結ばれています。

今年も次の通り同窓会を催します。奮ってご参加ください。

日時 平成29年10月24日(火)

午後4時

会場 広東料理悠苑(神戸市中央区)

下山手通3-11-17

TEL(078-3331-7777) 山手通3-11-17

会費 5千円

往復ハガキによる案内は今年から略します。出席の方は構(TEL・078-881-5811)まで事

前にご連絡下さい。連絡できなかったという人も遠慮なく来て下さい。

(横 恒一)

木三会(ボク三回)!!

☆中25回生・高3回生 定例の同期会の形を変えてからはや2年。この間に毎年のように顔を見せてくれた常連の何人かが天国へ籍を移してしまい、参加者が極端に少なくなりました。残念で寂しいことですが還暦から2回りも過ぎればこれもまた人生だと受け入れざるを得ませんね。

ともあれ、残された貴重な時間を楽しく過したく、今年も下記のルールで集まりたいと思いますので、皆さん奮ってご参加下さい。
開催日時 10月第3木曜日(今年は19日) 正午受付開始、12時30分開会。約2時間。
参加希望者は9月末日までにハガキで事務局まで通知する。(電話連絡は不可)

事務局所在地

〒650-0011 神戸市中央区

下山手通3-11-17 広東料理

悠苑 内

長田高校3回生同窓会事務局

会費は以前に決めた額、5千円以内でおさめる。

昨年は母校野球部の活躍で春から大いに盛り上がり、この回生便りのページも関連記事で賑わいました。これからいろいろな分野で後輩達

今思い出しますと当時はまだ自動車などは全く走っておらず、交通事故も全く無く全員無事完走できたことはすばらしい事だったと感じる次第であります。しかし途中の交差点で交通事故が無い様に見守っていただいた先生方には、今思い出しても大変御苦労をおかけしたと感謝申し上げる次第であります。

このマラソン大会は、大変残念ながら交通事情などの関係から翌年から中止となりました。(須山 哲夫)

三中学校歌は素晴らしい

☆中21回生 今年も亦、例年の会を3月21日(3中21回生)に行いましたが、体調不良等の友人が増え、それでも9名の参加を得て三宮の松廻家に集まりました。

元氣よく校歌の斉唱で始まり、宮内君の挨拶の後各自3分間スピーチは、例によりそれぞれの近況等あつという間の2時間でした。

参加者は、足立、岩山、多次、土居、古屋、松永、松本(市)、宮内の各君で、悲しいことに、ご逝去の報に接したのは、毎年のようにこの会に出席されていた長谷川君で、ご冥福をお祈り致しました。

最後に岩山君の挨拶があり、時あたかも甲子園では高校野球で勝利校の校歌がうたわれているのを聴くにつけ、あらためて、神戸三中の校歌が実に素晴らしいものだ感じるとの言葉があり、校友会歌『来たれ友』

が活躍してくれる事を期待したいですね。

(世話人 会)

花森先輩の朝ドラと展覧会

☆高5回生 今年も渋谷での神撫会の季節です。花森安治先輩の、NHK朝ドラばかりか、年の始めから先輩の「暮しの手帖」の展覧会シリーズが始まりました。我々後輩達には、嬉しい事ばかりの年の始りでした。

TVは、花森先輩がモデルの「と姉ちゃん」。世田谷美術館は、氏の「仕事展」の開催。共に女性客が一杯の事。2ヵ月展の最終日は雨でしたが、年齢・性別問わず観客の観察力の集中がうかがえました。

一方、我々の神撫会、勿論渋谷です。我々高校5回生は、ここ暫く医師の山本芳昭君と本間の2人出席が続きましたが、3年前山本君が無念の鬼籍入り、淋しくなりました。残念です。我々の学生時代は、東京が、近くの生活感の人は別として、神戸からでも遠方感覚でした。右の朝ドラ人気は、関西弁の違和感を小さくしたとか。

さて、我々5回生は阪本恵二君、田中淳君、穂宗淳子さん等11名。地元神戸は、医師の伊集院淳一君、大西則男君、画家の岡田嘉夫君、フリーアナの西澤暉君、郷土史家の茨木一成君。女性では、ニットデザイナーの市野木悦子さん、舞踊家の藤井喜代子さん、型絵染の松本正子さん等、皆、元氣に頑張っておられます。

を合唱し、来年の再会を約して解散しました。

(土居 丈治)

共に米寿の祝いを

☆中22回生 昨年10月25日、J R三宮駅ステーション・ホテル六甲の間で、同窓会例会・懇親会を開催しました。東京の尾崎喜多男君、横浜の田中雄二君、千葉の中桐伸夫君たち遠来の友を迎えて、19名が集いました。

懇親会では、数々の料理と共に赤白のワインが並び、ホテルのソムリエからワインについて詳しい説明があり、大いに参考になりました。また、一人ずつスピーチがあり、学校時代の懐かしい思い出、現在の活動の様子、健康法等が語られました。最後に、水練歌・校歌を斉唱し、互いに再会を約して解散しました。



来年は卒業65周年。(5月に記念同期会予定) 1人でも多くの皆様と元氣にお逢いしたいと、今から楽しみにいたしましょう。(本間 賀夫)

次の出逢いを……

☆高6回生 昨年久しぶりに分厚い立派な神撫会名簿が発刊され、我が6回生の欄を見開きました。物故者が昨春迄で116名、その後小倉敏夫君、坂田(下地)啓子さんが亡くなられました。又住所不明者が35名を数えています。

昨年8月に、事情あって神撫会高6回理事を中村英子さんから不肖山口恭一が交代し、評議員は佐野欣子さん、舟木愛子さん、吉岡壮君お三方は変わっておられません。

昨年5月、オリエンタルホテルで同期会(傘寿記念、有志の方々の発起で開催、参加者85名の盛会でした。今年になって有志の方々の間で再び旧交を温める会を持ちたいとの気運が起り、岡田安弘君(高6回代表)を発起人代表として、来年5月開催を目途に8月・9月に第1回の準備会を開き、各クラスから1名以上の世話人の方々に参加願って、御協力と御意見等を聞き乍らまとめていきたいと思っております。

それから、従来より月例会(茶話会)を第4金曜日三宮東南の磯上邸喫茶店で開いており、午後1時頃から3時過ぎ頃迄団欒。皆さん誘い合って御参加を。他に少人数で囲

暮の会、ウォーキング会、ボウリングの会等毎月1回定例会を持っており、参加者の増員を願っております。八十路に1足2足入り、皆さんの御自愛を祈りつつ次のお出逢い（明日かも？）を楽しみに。

（山口 恭一）

傘寿記念同期会

☆高7回生 平成28年12月1日（木）、新丸ビル23階の中華料理店「丸福」で高7回生関東在住のメンバーが集まって同期会を行った。今回は傘寿記念であることと定期開催としてこれをもちて打止めしようというところもあり、眼下に皇居が一望できる絶景の会場での開催となった。参加者は女性4名と男性8名の12名であった。（写真では、女性1名退席のため11名となっている。）

まず、この1年に亡くなった方々



あいな里山公園散策

☆高8回生 ◎春のハイキングは昨年5月オープンした「あいな里山公園」です。4月23日10時しあわせの村本館前に集合、シャトルバスで公園に入った。里山風景豊かで緑に包まれていた。小高い丘から西方に雄岡山と雌岡山が眺められ、南側には春霞に煙った明石海峡大橋の主塔が2本、淡路島さらに瀬戸内海が広がっていた。園内の野草を集めた区画ではスマリ群が満開だった。都会では少なくなったカンサイタンポポもセイウタンポポに負けず咲きほこっていた。野外の農村舞台で人形浄瑠璃オペラ「昔話人買太郎兵衛」を鑑賞した。袴を羽織りパイプ椅子に座った二期会3人の歌手、ピアノ・フルート・打楽器に等身大の人形を操る能勢の鹿角座のメンバーが熱演し、大逆転のストーリーで大いに楽しんだ。農家造りの座敷に座ったり広緑で案山子と一緒に並んだりして、遅めの昼食をとった。園内を巡るトラムカーに乗って楽しむ予定であったが、好天の日曜日、満員であきらめた。新緑豊かな小道、アメソボが泳ぐ池の周りを歩いた。サク

ラらしくなく花穂を上には伸ばしたウミズザクラが満開であった。15時30分のシャトルバスに乗り、しあわせの村でビール・お茶を楽しんで打上げ解散した。参加者11人でリーダー幹事は谷岡君でした。

◎訃報 長塚（大内）守君は平成29年5月13日ご逝去されました。（事務局）

「総会・傘寿の会」に向けて

☆高9回生 春になると花が咲き誇り、卒業や入学、人事の移動と目まぐるしく世の中が動きまわります。私の心もかき乱され、花見や旅に急ぎ立てられます。夢千代日記で有名な湯村温泉への車窓では桜を楽しみ「国立明石海峡公園」では、オランダのキューケンホフ公園を彷彿とさせる景色を楽しみ、神戸港開港150周年を記念して装い新たなメリケンパークを訪ね、北野坂ではチューリップの花を敷き詰めるインフィオラータに感激し、5月は「神戸まつり」もあり、楽しみな行事が一杯です。

そんな中、合間を見て直原さんと丸山さんの3人で、来年開催予定の九友会「総会と傘寿の会」の会場探しに行ってきた。3会場を回りましたが、条件的には前回「喜寿の会」を行ったポートピアホテルが良いと3人の意見でした。驚いた事には、来年5月の空日程を訊くと連休明けの平日と18日、29日、31日しか空いていませんでした。とりあ

えず5月31日を仮予約してきました。最終決定は、今年の5月31日に開催予定のクラス代表幹事会で決まります。

平均寿命などを考えると来年の総会と傘寿の会が一つの山場になると思われれます。皆さん是非来年の日程に入れて頂き、盛大な会になるようご協力お願いします。（川原 博司）

喜寿記念同窓会を開催

☆高11回生 平成29年7月7日（金）には喜寿を迎えて、記念同窓会を神仙閣で開催予定。文化祭で演奏したメンバーの有志で「長田ジャズ」を演奏します。出来るだけ多くの参加者を得る為にメール交換も駆使して連絡を取ります。各サークルの活動も報告されます。

イレブン倶楽部は平成8年4月に「高橋正純先生の世界史講義を、もう一度ユックリ聞きたい！」の願いから「8組倶楽部」として第1回をスタートしました。各教科の先生方にお願ひすべく「イレブン倶楽部」と改名して回を重ね、今回は節目の30回を迎えました。介護保険制度についての理解を深めて両親・配偶者の介護に対する事としました。

あゆみ会が、4月の例会で第1回と同じ箕面で300回の記念会を行いました。1987年5月に数名で始まった会が、現在20名以上になっています。毎月1回、六甲山、摩耶山を中心の山歩きや街歩きを楽しんで

います。年に1回は、本格的（？）な夏山登山にもチャレンジしています。海外にも足を伸ばしました。万里の長城、ニュージーランドのミルフォードトラック、スイス……誇るべきは、毎月休まずに続けていることと、「日時、コースと、参加者のひと言が記録として残っている」ことがあります。

イレブン会コンペは年4回開催され3月30日に96回を迎え、来年6月で第100回となります。この会の特徴は毎回優勝者とブービーが次の幹事を担うことになって居り、その役割の煩わしさの故、し烈なブービー争いが繰り返されることになりました。成績発表の瞬間は緊張に包まれ最下位になっても歓喜の声を上げて喜び、片やがっかりするブービー。この様な和気藹藹があればこそ長く続いて



来たものと思われれます。加齢でメンバーが減少気味なのが気になりますが無事100回記念コンペを迎えたいと思います。

辰巳句会とは三木一逸先生、陶芸の会は小山隆男先生が亡くなられたので解散しました。（鈴木 紀元）

一二会ゴルフ35周年

☆高12回生 昭和56年垣添弁護士のお世話で始まった臭才会は十数人で始まり、5年ほどで私がお世話をすることになり約30年余りお世話をしてきました。50回大会とか周年記念で平山さんのお世話で済州、耕守さんのお世話でマレーシアにも行ってゴルフをしました。また同窓会で広めて多くの方もご参加してくれ、楽



しく130回ほどコンペをしてきました。ただ我々も後期高齢者となり、塚田君平山君など数人が亡くなり、少し集まりも悪くなってきましたので、この4月2、3、4と高知の名門黒潮カントリー、土佐カントリーで最後のコンペをし、10名ほどで楽しみました。この紙上で一二会にご参加して下さった皆さんにお礼を申し上げます。（尼子 邦之）

同窓会は来年へ

☆高13回生 皆さんお元気で過ごしてください。今年より、とうとう後期高齢者の仲間入りです。昨年は、春のセンバツ高校野球初出場で張り切っていました。が、あちこちから仲間の体調不良の音が聞こえてきます。スポーツ、旅行、映画鑑賞および趣味等で頑張ってください。

私は、あまりうまくないゴルフのほか、前回同窓会より認知症進行防止のため、小川晋君、三宅徳幸君、山本康二君と月1、2回の麻雀を行っています。（認知症の進行は止まっているのかと感じる日々ですが）5月中旬、直野吉秀君帰郷。久しぶりに、来住精蔵君、鈴木英之君等と昔話に興じ、酒を酌み交わす。今年の秋に同窓会を開く予定でしたが、都合により来年に延期いたします。次回が全体としては最後になると思いますので、健康に留意し、楽しみにお待ち願ひします。

訃報が届いています。岡部邇子さん、岡本充雄君、中西明德君。ご冥福をお祈りいたします。合掌（石井 善久）

同期会開催

☆高14回生 平成28年10月1日（土）神戸神仙閣で同期会を開催しました。出席者は男性37名、女性11名、合計48名でした。出席した皆さんの写真をご覧ください。

今年は同期会はお休み、来年平成30年の秋にまた開催します。

高校14回生同期会事務局・桑村和夫方

Tel/Fax:078-793-2278

E-Mail: <bupjr807@hi-net.zaq.ne.jp>

Mobile:090-5467-0085

<kazu07111943@docomo.ne.jp>



(桑村 和夫)

関東在住15回生同期会

☆高15回生 平成29年6月7日水曜日に、東京・新橋で第3回関東地区同期会開催が決まりました。初回は、24年4月、第2回は、25年5月に共に東京・八重洲で開催、夫々20名(内女性2名)、32名(内女性9名)の参加者がありました。2回目の女性参加大幅増は、神戸事務局の宮崎弘さんのご配慮で、関西在住の女性美女軍団の上京時に合わせて参加していただいたからです。今回の同期会催当日の様子は、本原稿締切日の関係で7月上旬発行予定の「神撫会報誌」に掲載できないのが残念です。当日の参加者より交流ある友人に話していただければ幸いです。

ところで関東同期会発足経緯ですが、神戸同期会への関東からの参加

者より、関東でも同期会開催を希望

する声があり、宮崎(前出)さんの多大なご支援により、世話人会を立ち上げました。当初、青木、三木、私の3人で世話人を努めました。その後青木、三木両名の後任として、宮澤哲、水野雄三、林俊太郎の御3方に加わっていただき、私を含め4名でやっております。当初64名(内男性50名、女性14名)の名簿登録者でしたが、その後4名の方が鬼籍にはいられた、連絡不可の方が5名おられ、55名の方を対象に活動しています。今後、1人でも多くの方が参加できるように働きかけると共に、各方面より本同期会への情報提供を期待しています。(荻内 伸也)

6回目の年男・年女

☆高16回生 今年は酉年、我々の同窓生の多くが本年に72歳を迎えます。前回は60歳の還暦、やれやれと思っ

たのがついこの間のようにです。我々16回生は毎月16日の午後三ノ宮で同窓会(十六夜会と呼んでいます)を開催しています。東京でも毎月開催しているようです。春と秋にはゴルフコンペもあります。大半が一部あるいは全日リタイアされており、話題は自然と健康・趣味・スポーツ・政治・経済等々になります。高校生活の思い出(失敗談や苦い話が多いですが)も出ますが、単なる旧友との雑談だけで終わらず、ためになる話や前向きな考え方やその実

行話等が出ます。

第一線を退いても、親の介護やボランティア等を含め、何らかの形で世間との関わりを持つことで、第一線時代とは別な生き甲斐を見出し、結果として老化を遅らせたり、認知症を防いだりするものと思います。70を少し過ぎただけで涅槃とまで

はいかずとも、晴耕雨読の生活でも酔生夢死ではつまらなく、多少飛躍しますが、幕末の昌平坂学問所の儒官であった佐藤一斎の言葉を思い出します。「百年再生の我れ無し、其れ曠度すべけんや」(どんなに長く生きても100年である。また100年の後に再び生まれてくる自分ではない。1日1日を空しく過ごしてはならない。)12年後の酉年を、全員心身ともに元気で迎えたいものです。(浮田 幹夫)

同期会の1案内

☆高17回生 昨年(2016年)11月の古稀同期会の終了後に、代表幹事を引継ぎ、さっそく次回の同期会の計画をスタートさせました。

次回は2018年11月10日(土)13時より、ホテルクラウンパレス神戸(旧ホテルニューオータニ)で開催することが決定しました。これまでの2時間ベースの同期会では、お互いに話をする時間が短いという声もあって、3時間ベースの同期会を開催します。主催者側では2次会の準備はしておりません。また、でき

るだけ主催者側が時間制約をすることのないように、フリータイムに重点をおくように計画しています。さらに、これまでにはないアトラクションとしてMikaさん(フィリピンシンガー)の出演も依頼しております。楽しめる同期会に是非お越しください。(星野 隆)

これからの10年

☆高・通信17回生 黄金の60代と言われるが、まさにその通りで定年後の10年間、世界各地の山に登った。健康のために始めたハイキングがきっかけで山岳会に入会し、日帰りの山から高じて3000m級の山を歩くようになった。山頂に立った時の達成感は何物にも代え難く、生きていることを実感した。

定年を機に世界の山に挑戦したくなり、まずマレーシアのキナバル山(4095m)に登った。高山病症状もなく案外とスムーズに歩けたことに気をよくし、自信を持ち、年に2回は出かけるようになった。

ネパールのゴークョピーク(5360m)から眺めた天空に屹立する世界最高峰のエベレスト。テント4泊して辿り着いたマチュピチュ遺跡。イスラエルのグラン高原を歩き、死海で浮いたことも忘れ難い。

6年前に縦走した長白山(2750m)も印象に残っている。山頂にあるカルデラ湖「天池」は、水面に空の青さが映し出されて、日差しで

微妙に変化する。神秘的な美しさだった。

先日、パスポートを更新した。長田高校を通信で卒業して半世紀が過ぎた。人生のゴールに向けてこのパスポートも各国の印で埋めつくしたい。(小堀 好記)

古稀同期会に125名

☆高18回生 高18回生同期会は、昨年9月22日新神戸ANAクラウンプラザホテルにて、恩師の渡辺・池田先生の御出席を賜り総計125名が集い開催されました。今回は卒業時2・8組の幹事さんを中心に下見など入念な事前準備の下、本番を迎えました。

表具君の司会進行で報告事項、黙祷、鞘本さんの手配よろしく集合写真撮影を経て、恩師お二人の乾杯のご発声に続き歓談へ移りました。途中、太極拳や歌の飛び入り披露もあり、最後は声高らかに「高校3年生」「校歌」を全員で合唱し、あつという間に3時間余りが過ぎました。3年前の卒業50周年に続き、4年後には母校創立100周年を迎えます。次回(来年開催予定)同期会の幹事クラスは卒業時1・7組の方を中心に準備作業のほどよろしく願っています。(金井 郁夫)

2016年度・高19回レポート

☆高19回生

9・16この人に拍手会 出席31名、



第47回一九会コンペ 160923 第48回一九会コンペ 161126 第49回一九会コンペ 170331 16年度 19回生報告 この人に拍手会 160926 賢くなる同期会 161126

日は事後、大人しく帰宅しました。

■翌3・31一九会コンペ よみうりWC、参加者15名。荒天につき12Hで打ち切り、中止。朝は六甲も雪化粧。ハーフ成績上位・安田君、松井君、岡崎君他。夜のお疲れさん会に10名参加。一九会コンペ、今年から年3回(次回7/14)。

(新山記)

・参加申込み、k足立: adachik@oasis.ocn.ne.jpまで (北岡記) ★卒50周年・同窓会11/11(土)Hオークラ神戸にて (友久君)

卒業から50年

☆高20回生 今年は、6月3日に卒業50年の同期会を催しました。この原稿を書いているのは5月なので、返信バガが届いているところです。親の介護、孫の世話、身体の不調等々、年齢と共にいろいろありますね。還暦の同期会は100名ぐらいの出席がありました。その後は50名ぐらい。今回もそれぐらいの感じでした。その中に3名、物故通知がありました。寺岡良信氏2015年6月。村田孝政氏2016年5月。山西伸一郎氏2016年9月。心よりご冥福をお祈り致します。20回生は現在370名ぐらい住所が分かっている様です。出席者が増えないのは、企画が悪いのかなと、毎回悩んでおります。いいアイデアのある方、よろしく願います。次回予定の古希の同期会は、もう一度盛会をめざしたいと

思っています。9月の神撫会総会も20回は2・3名の出席です。ご都合のつく方お待ちしています。(谷 博子)

人間万事塞翁が馬



長田高校21回生 同期会 平成28年5月28日

☆高21回生 同期の間で、SMSをしています。今までの人生の喜怒哀楽が話題になりました。皆さん、い

ろい苦勞されてきたようです。

○ 夫の介護の為に仕事を辞めたが、新しい仕事が見つかり、介護と仕事が両立できた。

○ 子会社の経営を任されたが、利益が出ず。閑職に追いやられるかと思ったら、本社の、利益を出す必要のない部署に呼び戻されて、楽しく過ごすことができました。

○ 仕事をいろいろ変わったが、転職するたびに、給料が少しずつでも増えた。

まだまだ、いろいろな人生の話題がありますが、それはお会いしたときに。最後に、昨年載せられなかった同期会の写真を見てください。

(岡田 邦夫)

盛り上がった！同期会

☆高22回生 先日、5月14日、数



ぶりに同期会が行われました。卒業しては半世紀近く、4人の先生方をお迎えして、90名もの旧友が集いました。開始時刻の少し前から、受け付けのまわりではお定まりの感動の再開、全員が高校生に戻ったように、楽しいひとときを過ごしました。神撫会のホームページも検索してみ下さいね。

0901999817761

(稲村まり子)

遂に前期高齢者

☆高23回生 昨年9月に三ノ宮「東天紅」にて同窓会を行いました。台風の影響も残る中、それでも当日約80名の出席があり大いに盛り上がりしました。ただ、先生方の出席は岸本先生お一人だけとなり少し寂しくもありましたが、岸本先生はいつものようにお変わりなくお元気でした。また2次会にも55名が参加して、午後1時から10時まで、時間のたつのを忘れ話に花が咲きました。いや皆さん毎回のことですがよく飲みました！

そんな同期も今年は前期高齢者の仲間入りです。最近仕事を完全にリタイヤした人の話をチラホラ耳にすることが増えました。同窓会は4年に1度ですが、暇が増えた分これからは仲間内での集まり(飲み会?)が、更に多くなりそうな気がする今日この頃です。

(岡崎 州男)

創立95周年の同窓会

☆高24回生 我々が母校は、昨年創立95周年を迎え、その9月の同窓会・懇親会の実行委員長を私が拝命した。光栄とはいえ、大役に困惑……困惑……。

ここ数年不参加のうえ、ノウハウも状況把握もできていない、無責任な船出となる苦しい状況でした。幸運にも優秀な34回生・44回生の応援を得ることができ、結果は、初の参加者300名越え……正に彼らのお陰。困惑から一転して栄光の座を勝ち取った、そんな奇跡の1年でした。これが事実です。

優秀な後輩達への感謝と、彼らが各々の力を存分に発揮し、協力した結果ですと報告したかった。また、常務理事会は真剣に取組んでいることをお知らせし、同窓の皆様には是非今1度、創立100周年を前向きにお考え下さいと申し上げたかった。

実行委員会の概略：34回の樫野君が企画、交渉は北御門君、その他広報や動員を44回生を含む全員で担当し、毎月結果を報告。私も協力し、経過確認。(と失敗時の責任)

また南山君を中心とした東京支部の応援、事務局の女性2人の応援は各種難問を解決し、打合せが終始順調に進んだのも大きかった。

本日に皆さん、ありがとうございました。私は100周年を迎えるまで、同窓会に必ず参加します。同期の方

や、バレーボール部の私を知っている方々は、是非とも9月の同窓会にご参加下さい。お願い致します。

(中原 憲造)

集まれ「高齢初心者」

☆高25回生 みなさんお元気ですか。還暦を過ぎ、昔なら良いおじいちゃん、おばあちゃんという所ですが、人生80年90年と言われるようになる、我々でも巷に出ると、おい！若いもん！と呼ばれるような社会になりました。高齢初心者の我々は、これからも色々と学びながら成長して行かなくてはなりません。

さて、ご承知のように、平成29年度の神撫会総会は、昭和29年度生まれの我々が担当することとなりました。母校創立100周年を間近に控える大切な総会です。我々25回生のパワーで大いに会を盛り上げようではありませんか。

まだ仕事がある、生涯現役と頑張っている人も多いとは思いますが、今年は、何とか都合をつけて集まりませんか。奥平先生に、これからは毎年同期会をした方が良くいと助言を受けながら、実現出来ていないのは幹事の責任ですが、こういうチャンスをぜひ活かして、集まりたいものだと思います。

昨年は、辛いことでしたが、我が回生の学年主任をしてもらった、木下先生がお亡くなりになりました。我々、高齢初心者とは言いがた

お互い顔を見られる間に、出来るだけ会っておきたいというのが、今の偽らざる気持ちです。みなさん！健康第一の生活を実現し、元氣な笑顔を引っ提げて、今年の「総会」全員集合と行きましょう！

(溝口 繁美)

「ひよっこ」に陰山君登場

☆高26回生 朝のテレビ小説「ひよっこ」が始まりました。今回は茨城県と東京都が主な舞台なので少し縁遠くなるかなと思っていました。

しかし、同期の陰山恭行(芸名陰山泰)君が「ひよっこ」に出演するとの情報が寄せられ、にわかに番組が身近なものに感じられてきました(寮の料理人として存在感のある役で登場)。実は「梅ちゃん先生」にも登場していたのですが、今回は登場回数が多く、学校関係者には是非応援を頂ければと思います。垣内威彦君が三菱商事(株)の社長に就任したり、湯浅真由美(旧姓山下真由美)さんがいろんなニュースでナレーションに登場したりするなど、全国レベルで活躍している人が同期に多くいることは喜ばしい限りです。

定年を迎え、新たなステージで活躍している人も私の周りには大勢いますし、同期でゴルフや山登りの集りがあったり、いろんな理由をつけて飲み会が行われたりしていることは仲良く元氣の証です。

さて、40年以上続いている同期会



は例年どおり次のとおり開催します。出欠は26回生のHPでクラス幹事まで。なお、全体総会の行事当番に来年度26回生があたっています。創立100周年事業も準備が動きかけました。いずれもご協力お願いします。

日時…平成29年8月12日(土曜)

午後5時30分から

場所…三宮センタープラザ9階

東天紅

会費…7千円 (石井 孝一)

神戸開港150年

☆高28回生 神戸港は、1868年1月1日の開港から150年目を迎えました。神戸市では、さる5月19日に秋篠宮殿下ご臨席のもと、開港記念式典をポートピアホテルにて執り行いましたところ、13000名の方々が参集され、150年の節目をお祝いしました。久元市長の挨拶に続いて、

殿下からお祝いのお言葉をいただくとともに、功労者の顕彰、表彰を行いました。サプライズでは、神戸に所縁の深いビルゲイツ氏からの祝辞ビデオメッセージが披露され、シアトル市訪問団の皆様もこれには驚かれました。また、概ね30年後の発展する神戸港の将来像を発表し、未来の国際港都神戸に期待が寄せられる中、祝賀会も盛況に開催されました。

(吉井 真)

7月に同窓会を開催します

☆高29回生 私共29回生も来年にはいよいよ還暦を迎え、今年が50代最後の年となりました。子育ても終わり、早ければ孫が生まれ、仕事でも役職定年や場合によっては早期退職、再就職、といったように、私生活も仕事でもひと段落の人が多いようです。世間では「終活」とか「エンディングノート」も話題になっていますが、私たちは、まだまだバリバリ仕事をしたり、セカンドライフを趣味やスポーツで楽しんだり、人生をエンジョイしていきたいと思っています。

また一方では、これまでの人生をちょっと振り返ってみて、学生時代のいろいろな事を思い出し、青春時代の懐かしい思い出に耽ることもあります。

私も29回生は、十数年まえから、2年ごとに同窓会を行い、幹事クラスを順番制で担当しており、次回は私も含め元3年3組が当番となっております。

います。何度か幹事会を行い、いろいろな企画や打合せ、準備を進めています。

(市村 直人)

4年ごとの同窓会

☆高30回生 昨年7月16日舞子ビラにて回生同窓会を開催しました。30回生108名が集い、石井(寛)先生、神崎先生、岸本先生、中塚先生にご臨席賜り、当時にタイムスリップして大いに盛り上がりしました。次回は、2020年に還暦記念同窓会となります。

昨年は回生同窓会のほか、甲子園



アルプス席での母校の応援、東京支部総会や神撫会総会の2次会等で集う機会もありました。また阪神間では30回生が主催するウォーキング他各種イベントも開催されています。これらのイベントの開催案内や写真は、随時同級生のフェイスブックグループのページやブログで確認できます。昨年の同窓会案内に記載のURLをご確認ください。

(伊達 寛)

毎年集うバーベキューパーティー

☆高31回生 毎年GW中の1日、坂井君宅に有志が集まり、庭でBBQをしながらお互いの情報交換をしています。今年は5月3日に24名が集いました。還暦まで後4年といった年齢にも関わらず、その日は皆の心



が高校卒業時に戻ります。各々職場では重責を担うポストで頑張ったり、家庭を支えたりしていますが、年に1度は18歳に若返り、心をリフレッシュさせています。

昨年は野球部のお陰で全国から35名が集まる機会がありました。現役の長田高生には、そのような機会を今後何回も作っていただくよう応援しています。31回生は、2年後の平成31年に卒業40周年として大々的に集まるため、今から盛り上がり集まっています。2年後をお楽しみに。

(中村 晶平)

総会参加に感謝!

☆高34回生 昨年は総会の懇親会の企画を担当しました。最近落ちこんでいる参加者を増やそうと企画は進み、メンバーからは次々に良いアイデアがでました。



現役生から壁新聞で部活紹介、卒業生からはメッセージを送ろう! 甲子園の関係者が登場した映像を作って流そう!

卒業生のお店に協賛してもらって美味しいものを販売しよう!

暮らしの手帖の大先輩、花森安治さんの表紙絵をかざろう!

当日は35人の方に来ていただき大盛況でした。終了後の打ち上げのビールの美味しかったこと。

今年も総会に参加して懐かしい友人と再会しましょうね。

(進藤 尚子)

六甲山で会いましょう

☆高35回生 35回生は50歳になる2014年秋から有志で六甲登山をしています。毎年春と秋に1回ずつ六甲登山を企画しています。

この六甲登山は50歳を過ぎて足腰を鍛えておきたいという事で企画されました。ターゲットは運動不足の人で、ゆっくり楽しい登山がモットーです。わざわざ東京から来る人もいます。ルートは、ロックガーデンから有馬、新神戸駅からトゥエンティクロスで森林植物園、などのコースを歩いています。終了後は銭湯等で汗を流してから居酒屋で反省会をしています。いろんな人が参加できるようなコース設定にするので、これから運動を始めたいという方にお薦めです。

もっとガンガン歩きたい人の為に

六甲全山縦走も企画しています。こちらは健脚が前提で、少々の雨でも実行されます。途中で無理そうなら下山をお薦めしています。これまでに10名以上が新たに六甲全山縦走を達成しています。

同期の皆さん、運動不足で運動を始めた人は是非ご参加ください。では六甲山でお会いしましょう。

(追記) 今年度、35回生は25回生、45回生と共に神撫会総会の幹事回生となっています。2017年9月9日(土)には是非神撫会総会に遊びに来てください。

(松原 明)

1月2日に同期会開催

☆高39回生 来年は卒業して30年。この時の流れの中で「長田」を何度思い出しましたか? 去年の甲子園出場をきっかけに卒業アルバムを開いた方もいらっしゃるかもしれません。SNSなどで再び友人に出会った方もいるかもしれません。

同期会へ参加は不安なものです。自分は覚えていても忘れていたのか。会話が成り立つのか。輪に入っているのか。私も関東に就職して以来、積極的に同級生に会う気持ちが薄れていました。

そんなある日。ふと、思い立って神撫会東京支部総会に出席してみました。もちろん先の不安を抱えたままです。そこには数人の同級生たちがいました。彼らとは同じクラスになったこともなく、それどころか、

会話すらしたこともありませんでした。しかし、そんな不安はすぐに解消されていました。神撫会周回走、雨の日のロングラン、吉地先生に阿部先生、半地下倉庫での着替えなど、話題に尽きることはありません。高校時代の記憶に彼らはいないはずでした。しかし、思い出す映像に彼らは確かにいました。全ては「長田」が繋いだ絆といえるでしょう。この不思議な感覚、次は一緒に体験しましょう。連絡待っています!

・同期会: 2018年1月2日(火)

@神戸三宮(詳細未定)

・メール:

nagata-k39@googlegroups.com

・facebook: 神撫会(高39回生)

(木戸 敏孝・久茂田善晃)

映画、観てますか?

☆高40回生 それも映画館で。僕は「T2トレインスポッティング」を観ました。1作目は96年に公開され、あれから21年。登場人物も21年分の年齢を重ね、40代後半のおっさんになり、ハゲたり太ったりしてる。で、いい大人になったのに日々の暮らしは相変わらずグダグダで……笑って泣ける素敵な映画でした。

映画館を出て、ふと思いました。映画やドラマを作るプロデューサーという仕事をしているくせに、忙しさを言い訳に映画館に行く機会が少なくなっている。反省ですね。仕事を終え映画観て一杯呑んで帰る日

を週に1度ぐらいは作りたいです。

さて、僕の仕事の話をしてみます。プロデューサーってどんな仕事してるか分からないとよく言われます。作品の全てに責任を持つ役割なのですが、やることの幅が広すぎて、どんな仕事かわかりづらいのかもしれない。この仕事で一番大切なことは「物語」を見つけることです。何故、今、この「物語」が必要なのか? この確固たる想いが無いと、人々を巻き込んでいくことができないのです。

世間には「物語」をあまり必要としない人生も多々あると思うんですが、「物語」って潤いをもたらしてくれるものだと思います。10代、20代の時にたくさん映画を観て、音楽を聴いてきて良かったと、ほんと心から思いますね。今、あの頃の恩返しのような気分なのかもしれません。

(藤田 大輔)

年に一度は開催します

☆高41回生 昨年7月に卒業以来の大規模な同窓会を神戸で開催し、口コミでの呼びかけのみににもかかわらず、60名が集結、再会の喜びを分かち合うことができました。そこからは規模の大小や、洋の東西を問わず、毎週どこかしらで飲み会が行われているという一種のカオス状態に。友が友を呼び、既に少なくとも200名近くの同級生には連絡がとれる状態になってきました。今年4月の神戸で



の開催時にも参加者は70名を超え、6月には東京でも近い規模の酒宴が行われています。

同窓会の情報を希望される方は、小生まで一報ください。年に1度は季節をずらして開催予定です。

(sydan63@gmail.com)

(山口 聡)

神撫会総会・懇親会のお誘い

☆高45回生 私たち45回生は、本年9月9日(土)に開催されます神撫会総会後の懇親会の幹事回生となっております。昨年より、100周年に向けて、3学年で幹事を担当することとなりました。現在、毎月、25回生、

35回生の幹事の方々と一緒に懇親会の企画を話し合っております。幹事会につきましても、随時、御参加いただけること大歓迎です。今年の懇親会では、幹事回生として、45回生の古宮伸洋くんのショートスピーチ、竹村美穂さんのピアノ伴奏などを予定しておりますので、45回生の皆様には、お誘い合わせのうえ、多数ご参加いただき、お2人の出演も盛り上げていただけたらと思います。

お問い合わせは naotori0318@gmail.com へお願いいたします。

(鳥尾 直美)

今年は5年に一度の同窓会

☆高58回生 58回生の皆さんこんにちは。

……えっ!? 自分は何回生って!? 30歳の節目を迎える学年です。よお!!

今世界のどこにいるかわかりませんが、年末は大好きな神戸に帰ってきて下さいね。5年ぶりの同窓会を

やりましょう♪

日時・場所・出欠確認等は、各クラスの同窓会役員を通じて連絡しますね。

それでは年末にお会いできるのを楽しみにしています。よしっ！役員のみんなに連絡を取って、第3回同窓会計画開始っ！（米田 翔平）

ハーフハーフ

☆高61回生 ぶちぎりで走ってきた同級生が引退した。浅田真央さん、26歳。僕らがエディックや若松塾で勉強していたとき、すでにグランプリファイナルで金メダル。ソチ五輪のフリーは、いつ見ても泣けます。

そんな真央ちゃん世代の61回生は、昨年末、同窓会を開きました。成人式以来、6年ぶりに集まったのは134人。ハタチのときと違い、学年の大多数が働き始め、それぞれの方向へ



歩みを進めていました。

20代も後半。空中で3回転どころか、まだ靴もうまくはけないけど、ヘタクソなりに明日からまた、自分のリンクに立ち続けねばと、健康的な焦りをもらった同窓会でした。次は卒業10年、2019年に！
（真野 啓太）

「節目」

☆高66回生 皆様、いかがお過ごしでしょうか。昨年の1月に成人の節目ということで同窓会を開催させていただきましたが、多くの方々のご参加、本当にありがとうございました。残念ながら私は都合で参加できなかったのですが、楽しい会になったと聞いております。

さて、本年度は多くが大学卒業の年ということで、またもや同窓会を開く構想が出ております。開催するかどうかや正式な日時などは決まっておられません、開催することに決まった際はこちらから連絡をさせていただきますので、ふるってご参加ください。よろしく願っています。
（松村正太郎）

「神撫テニス倶楽部」復活7年継続
☆神撫テニス倶楽部 ☆33年振りに「硬式テニス部OB/OG会」を復活開催、7年継続！ 今年も5月20日（土）に「総会&テニス交流会」を長田高校神撫台テニスコートと教室で開催しました。

☆好天に恵まれ、遠く静岡や滋賀からの参加や、当「神撫臺」冊子を見て35回生女子4名が（東京・京都・芦屋・山口県光市から）団体参加、久しぶりのテニスは熱戦でした！嬉しいですね！これこそが、長田高校テニス部が求める「人生の宝物」ですね！テニスやって良かった。

☆総会は教室で開催。20回生の田淵和良さんが代表して、学校にボール10打（120球）を寄贈。
☆34回生宮田（宮脇）淳子副会長の閉会挨拶の後、校歌斉唱し、散会。
☆来年総会は2018年5月19日（第3土曜日）12時〜17時長田高校で開催決定（神戸まつり前日）。
☆2011年からの活動報告を、「神撫台HP・部活コーナー」に掲載中。
☆硬式テニス部OB/OGの方は、



「メーリングリスト登録」をお願い。イベント情報や資料を送信します。

高18回生池田友彦にメール下さい。
t.ikedat@qj3so-net.ne.jp

携帯：090-1371619351
（高18回生・池田友彦）

神撫籠友会活動報告

☆神撫籠友会
「神撫籠友会通信」（メールマガジン）発行
神撫籠友会の活動報告や現役チームの戦績などを掲載した「神撫籠友会通信」をメールマガジン形式で発行し、現役生の試合前後には号外を発行しています。希望者には郵送も検討しております。読者登録は、shinburoyukai@gmail.com まで。
shinburoyukai@gmail.com まで。
17年度神撫籠友会総会開催（4月30日（日）長田高校生徒集会所）
GW恒例の総会ですが、今年は日程を少し早めたためかやや参加者が少なく、OB・OGは15名の参加でした。役員については昨年度から変更はなく中村聡一会長（高32）のもと、引続き活動することを確認しました。例年同様総会後、現役3年生との交歓会を開催して交流を深めました。総会前には、若手を中心としたOB・OGと現役生との交流試合でバスケをプレイしました。フリースロー大会も実施され、成績優秀者には賞状と賞品も贈呈されました。
現役生との交流戦は来年1月3日午後にも開催予定です。久しぶ

う！企画を予定しています。

（高26回生・大橋 昌弘）

北摂川西神撫会の集い

☆北摂川西神撫会 県の東端「北摂」の中核都市、川西市は、清和源氏発祥の地として知られています。川西市、三田、宝塚、伊丹、猪名川の各市町の外周辺都市からなる神撫会（現在名簿上約60名）のメンバーが毎年集い、秋の夜長を楽しんでいます。

当会は、平成5年結成以来、24年の長さに亘り、毎年欠かさず続けております。老若男女の各回生が母校の懐旧談や現況などを開陳しあって親睦を深めているところです。

今秋も10月11日（水）午後6時半から川西神撫会24回目の例会を開く予定です。会場へのアクセスは、阪急宝塚線、ひばりが丘花屋敷駅から送迎バス（6時発）を利用、ひばりが丘山上のレストラン「明月記」を予定しております。奮って御参加下さい。新しく参加されます方々大いに歓迎です。
（高7回生・京塚 利春）

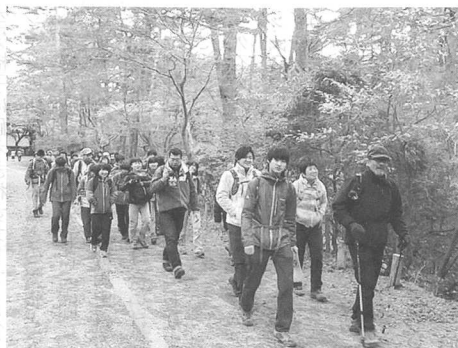
東海神撫会（東海支部）だより

☆東海神撫会 平成29年度の東海神撫会が5月28日（日）午後1時より、刈谷市東陽町のシャインズにて開催されました。

今回は新幹事である阿倉氏（高31回）のお骨折りで、28名+お子様1名の参加、かつその内10名が女性、

「何歳まで登れるやろか？」「登れるうちは登り続けよう！」といった感じですね。

とりわけ、毎年1年生が作る「1年生カレー」は毎回味や食感（笑）が変化して、「今回はどんな感じじゃ



山岳部現役生とOB

☆山岳部OB会 昨今の山岳部は男女ともに全国大会に連続出場するという大活躍で、嬉しい気持ちになります。

私どもの現役当時は「全国大会に出場すること」が目標であって夢でもありました。

OB達も触発され、会の結束がより一層固くなっており、できる範囲で支援したいと思っています。

相互の接点として年1回紅葉真っ盛りの中で行われる「六甲山合同ハイキング」は、山岳部の縦と横のつながりの大切さと、健康への感謝を実感することができます。

「何歳まで登れるやろか？」「登れるうちは登り続けよう！」といった感じですね。

とりわけ、毎年1年生が作る「1年生カレー」は毎回味や食感（笑）が変化して、「今回はどんな感じじゃ

